

第37回“北陸信越地区 素粒子論グループ合宿”のご案内

Second Circular

2009年5月15日

皆様北陸合宿に参加申し込みいただき、ありがとうございました。今年度の北陸合宿の概要についてご連絡いたします。

日程 5月22日(金) — 24日(日)

場所 国立妙高青少年自然の家 <http://myoko.niye.go.jp/>
〒949-2235 新潟県 妙高市 大字関山 6323 番地2
TEL : 0255-82-4321 FAX : 0255-82-4325

プログラム

3日間のプログラムの概略は以下の通りです。事情により変更等もありえますので、会場でのアナウンスにご注意ください。

	5/22(金)	5/23(土)	5/24(日)
7:00		起床	起床
8:30		朝食	朝食
9:00		清掃	清掃
		講義 I (2)	講義 II (2)
11:00		研究発表 (1)	研究発表 (3)
12:00		昼食	懇談会
13:00		研究発表 (2)	昼食
			懇談会 (?)
15:00			
16:00	準備	研究交流 (自然観察)	
16:30			
17:30	受付		
19:00	夕食	夕食	
	講義 I (1)	講義 II (1)	
20:30	ポスター 懇親会	ポスター 懇親会	
22:00			

講義Ⅰ (1)22日 19:00–20:30、(2)23日 9:00–11:00

飯島 徹 氏 (名古屋大学理学研究科・准教授)

「スーパー B ファクトリーの物理」

概要: 小林益川理論の検証に成功した B ファクトリー加速器を更に増強し、現在の 50 倍の統計量を目指すスーパー B ファクトリー実験を計画している。この加速器増強の概要を紹介し、そこで期待される B と τ の物理を展望する。

講義Ⅱ (1)23日 19:00–20:30、(2)24日 9:00–11:00

戸部 和弘 氏 (名古屋大学理学研究科・准教授)

「素粒子標準理論およびそれを超える理論でのヒッグス粒子の物理について」

概要: 現在の素粒子の標準理論ではヒッグス粒子の存在が予言されるが、未だそれは実験的に発見されていない。よって、このヒッグス粒子は今年から再開される予定の LHC で、もっとも発見が期待されている粒子といえよう。この講義では、先ず現在および近い将来のヒッグス粒子探索の状況や、さらにその標準理論での問題を議論する。それから、その問題を解決するような標準理論を超える理論 (例えば超対称模型やリトルヒッグス模型など) でのヒッグス粒子の物理の重要性について議論したい。

研究発表

● 23日 11:00–12:00

坂東 昌子 (愛知大学)

「TBA」

● 23日 13:00–13:40

富田洋 (金沢大)

「ドメインウォールくりこみ群による 2 次元スピン系の解析」

● 23日 13:40–14:20

石森一 (新潟大)

「TBA」

● 23日 14:20–15:00

長尾浩明 (新潟大)

「Particle production from coherent oscillation」

● 24日 11:00–11:40

柳生 慶 (富山大)

「Models of Yukawa interaction in the two Higgs doublet model and their collider phenomenology」

ポスターセッション

● 鍋島 偉宏・富山大理 (M2)

Will a WIMP dark matter overcome the nightmare?

● 青木健一 (金沢大数物)、小林玉青 (金沢大数物)、富田洋 (金沢大自然)

「散逸二重井戸ポテンシャルにおける有効相互作用の解析」

● 青木健一 (金沢大数物)、宮下和洋 (愛知淑徳大)

「非摂動くりこみ群によるカイラル対称性の自発的破れのスケールの評価 — 一般的なカラー数とフレーバー数のゲージ理論の場合 —」

● 吉田哲郎 (金沢大自然)

「radiative seesaw 模型における CDM abundance と μ e」

- 藤間崇（金沢大自然）
「E6 から導かれる extra U(1) 模型のニュートリノ質量と μ -term」
- 長谷川将康（金沢大自然）
「ゲージに依存しないモノポールダイナミクスの研究」
- 鍋木慶之（金沢大自然）
「ニュートリノ振動などの観点から見た新しい物理模型の検討」
- 川島健治（金沢大自然）
「New physics contributions to Bs Mixing」

懇談会 24日 11:40–12:00、24日 13:00–

最終日に懇談会を行います。議題については、現地で世話人までご連絡ください。

研究交流 23日 15:00–17:30

研究交流の時間の過ごし方の一案として、自然の家周辺において自然観察など楽しんでください。

研究会報告

研究発表の発表者の方は、合宿後に簡単な報告書を提出していただきます。詳細については、後日ご連絡いたします。

第37回 北陸信越地区 素粒子論グループ合宿
参加者名簿 - その1 - (2009年5月14日現在)

所属	氏名	身分	食事						泊数	性別 f/m
			5/22	5/23		5/24				
			夕	朝	昼	夕	朝	昼		
名古屋大理	飯島 徹	准教授							2	m
名古屋大理	戸部 和弘	准教授							2	m
愛知大学	坂東 昌子	名誉教授				×	×	×	1	f
新潟大教	五十嵐 尤二	教授							2	m
新潟大教	伊藤 克美	准教授							2	m
新潟大理	谷本 盛光	教授							2	m
新潟大理	中野 博章	准教授							2	m
新潟大理	浅賀 岳彦	准教授							2	m
新潟大自	石山 浩平	D3							2	m
新潟大自	越後 弥大	D3							2	m
新潟大自	石森 一	D2							2	m
新潟大自	佐藤 雅尚	D2							2	m
新潟大自	石田 裕之	D1							2	m
新潟大自	清水 勇介	D1							2	m
新潟大自	永島 伸多郎	M2							2	m
新潟大自	角田 拓也	M2							2	m
新潟大自	嵯峨 浩太	M2							2	m
新潟大自	森田 悠介	M2							2	m
新潟大自	一條 真澄	M1							2	m
新潟大自	長尾 浩明	M1							2	m
新潟大自	宮澤 孝幸	M1							2	m
富山大理	栗本 猛	教授							2	m
富山大理	松本 重貴	准教授							2	m
富山大工	角島 浩	講師							2	m
富山大理	柳生 慶	D1							2	m
富山大理	鍋島 偉宏	M2							2	m
富山大理	森瀬 徹	M2							2	m
富山大理	谷口 裕幸	M1							2	m
富山大理	柳瀬 和也	M1							2	m

第37回 北陸信越地区 素粒子論グループ合宿
参加者名簿 - その2 - (2009年5月14日現在)

所属	氏名	身分	食事						泊数	性別 f/m
			5/22	5/23		5/24				
			夕	朝	昼	夕	朝	昼		
金沢大理	青木 健一	教授	×						2	m
金沢大理	末松 大二郎	教授							2	m
金沢大理	小林 玉青	特任助教	×						2	f
金沢大理	土谷 暁人	研究協力員							2	m
金沢大理	富田 洋	研究協力員							2	m
金沢大理	長谷川 将康	D3							2	m
金沢大理	東 宏樹	D3							2	m
金沢大理	鎚木 慶之	D2							2	m
金沢大理	川島 健治	D2							2	m
金沢大理	福岡 寛規	D2							2	m
金沢大理	藤井 康弘	D2							2	m
金沢大理	藤間 崇	D1							2	m
金沢大理	吉田 哲郎	D1							2	m
金沢大理	佐藤 大輔	M2							2	m
金沢大理	寺岡 典朗	M2							2	m
金沢大理	有本 聖和	M1							2	m
金沢大理	石間 崇宏	M1							2	m
金沢大理	内山 重幸	M1							2	m
金沢大理	小内 伸之介	M1							2	m
金沢大理	熊本 真一郎	M1							2	m
金沢大理	高野 浩	M1							2	m
金沢大理	徳江 秀晃	M1							2	m
金沢大理	八田 周郎	M1							2	m
福井大工	橋本 貴明	准教授							2	m
敦賀短大	入澤 学	講師							2	m
金城短大	矢澤 建明	准教授	×		×	×	×	×	1	m
金城大	木村 剛	助教	×						2	m

注意事項

【参加者の皆様へ】

- 会場の国立妙高青少年自然の家は、最寄りのJR駅（関山駅もしくは妙高高原駅）からタクシーで約10分のところにあります。駅からの送迎が必要な方は、世話人までご連絡ください。
- 車は、第2駐車場に止めてください（第2駐車場が満車の場合は第1駐車場へ）。
- 健康保険証（またはそのコピー）を必ずお持ちください。
- 入浴可能時間は、17:20～22:30です。浴室には、ボディソープおよびリンスインシャンプーを備えてあります。ドライヤーは備えてありません。
- 洗濯室には洗濯機3台、乾燥機3台が備えてあります。なお、洗剤は売店で販売しています。
- 貴重品は、浴室前とサービス棟事務室前のコインロッカー（コインリターン式）を使って、各自で管理してください。
- 持ち込んだゴミはすべて持ち帰ってください。
- 食中毒防止のため、飲食物の持ち込みはご遠慮ください。
- 喫煙は、灰皿の設置してある場所のみ許されています。その他の館内や施設敷地内は禁煙になっています。
- 最終日の講義の前に、宿泊室等清掃を行い、9時までに宿泊室をあけてください。荷物等の移動については、前日にお知らせいたします。

【研究発表およびポスターセッションについて】

- 黒板およびプロジェクターが使用できます。それ以外の機器が必要な場合には、世話人までご連絡ください。
- ポスターセッションは、懇親会と同時に、食堂にて行います。ポスターは、作成の上、ご持参ください。なお、講義室（学習室1）での設置場所は限りがありますので、ご理解のほどお願いいたします。なお、テーブル等についてはこちらで用意いたします。